

柏崎体育

国所
柏所
市體
發行
人外
山三
郎

健康都市柏崎の実現 町ぐるみの体育

昭和41年栄えの受賞者決る

功労賞 二富(中体連) 故田鹿(軟庭) 両氏に

2月4日 産業会館で表彰式

◎功労賞
刈羽中体連会長、五八才)(内容別記)

米背泳一位三分三四秒
(大会新) 上越地区大会
二〇〇米背泳一位二分三
二秒〇(県新記録)

表彰状
三富八百治殿

表

彰

状

柏崎体育団は、前年一年間にスポーツを通じて優秀な成績をあげた競技者に対して「優秀競技者賞」又は「体育奨励賞」を贈り表彰し、更に永年体育振興につくされた方に「体育功劳賞」又は「卓越せる指導力により、優秀な体育人を多く輩出された方に「優秀指導者賞」を贈ることになっている。

この恒例の「柏崎体育団優秀体育人表彰式」は、昭和二十三年に第一回が挙行されてから例年続けられて来て今年第十九回を迎えることが出来た。

受賞者数は、体育功労賞二名、優秀競技者賞に個人一名、団体一団体一五名、体育奨励賞に個人二八名、団体二六団体一九名、計一六五名となつた。

優秀競技者賞に行田(陸上)君、
柏高水球チーム

受賞者の中には優秀競技者賞を受けた行田君は、体障のハンデの中で努力され見事全国大会優勝の栄誉を得たことは、柏崎市としても体育団としても、近来にない快事であり、一般的競技者の大いに範とすべきである。その陰には、勤務先の近藤製造所(塚田団地・社長近藤義則氏)の社長始め同僚の行田君の努力も本人に好意も本人にことと思います。

柏崎体育団優秀体育人表彰



◎優秀競技者賞

又柏高水球チームは、三年連続の受賞で、国体を機会に作られた新らしい種目の伝統を、とどまることなく築き上げて来たことは、敬意を表し、内田監督以下各選手の更に自愛を望み、全国的にもチーム数の少ない競技ではあるが、先輩の

行田 孝文(山室、近藤製作所、二十二才)

品田 品田(新) 静雄(荒浜中)

品田 正光(荒浜中)

第一中八百メートル(大会新)

第三中四〇〇メートル(大会新)

第三中八百メートル(大会新)

第三中八百メートル(大会新)

第三中八百メートル(大会新)

(裏面へつづく)

第2回全国身体障害者スポーツ大会・陸上競技
砲丸投一位一米五三・立巾跳三位二米一八
柏高水球チーム(田中敏夫明、植木正俊、高久明、根立茂、上田幸次郎、西山三四郎、小柳義昭、植木久行、広川正人、渡辺恒雄、金子隆吉、布施英夫)インターハイ水球大会二位・第21回国民体育大会三位

(大矢金一、佐藤学、竹之内正文、斎藤和彦)全日本放送陸上県大会一位一分三七秒八・県中学校大会二位一分三八秒七

田尻中八百メートル(阿部毅、山田敬、西田光男、松崎弟史、竹之内毅)大会二位一分三九秒〇

下条道雄(附属高)一ハイ県大会走高跳一位一分五〇・同北信越大会一位一米五一・県選手権大会走高跳一位一米五二・同北信越大会走高跳一位一米七八(大会新)・総合大会走高跳一位一米四八

小暮洋一(田尻中)

正光(県中学校大会二位)県高校新人大会四〇〇米一位五三秒六

桑原幸直(柏高)イントーハイ北信越大会走高跳一位一米七二・同北信越大会走高跳一位一米七五

加藤孝志(柏商高)

小野塚博子(柏商高)県高校大会一〇〇米バタフライ二位一分三七秒〇

渡辺二郎(柏商高)

県高校大会二〇〇米バタフライ一位一分二〇〇秒四

形一位二分二〇秒四

北高校選手権大会二〇〇米自由形二位四〇〇米個人メドレー一位一分五九秒一

メドレー一位一分五九秒一

二秒〇(県新記録)

メドレー一位一分五九秒一

五分一秒六

